

第445回鯖江市議会定例会 一般質問通告書

令和6年6月10日

順位	質問者	質問要旨
1	酒井 友季子	1 ごみの回収について ① 燃やすごみ排出量20%削減を達成したが、市が考える次の目標は何か。その目標はどのように達成しようとしているのか ② 賃貸アパートや事業所のごみは分別回収が進んでいないが、回収業者に分別回収するように指導はできないか。市としての見解は ③ 「ゼロカーボンシティ宣言」の後、ごみ袋の記名以外でどのような取組をしているのか。その成果は ④ 今年度、生ごみ処理に関する事業が廃止になったが、別の方法での削減を考えているのか ⑤ 「鯖江市一般廃棄物処理基本計画」では令和6年度にごみの有料化の完全実施とされているが実施するのか。実施のための指標は何か ⑥ 市民一人当たりの年間の処理費用はどれくらいか ⑦ 高齢世帯などの戸別収集の検討・使用済み紙おむつの燃料化事業の研究の進捗は 2 「こどもまんなか宣言」に関する取組について ① 「子ども意見箱設置事業」の目的と進捗について ② 「ドリームチャレンジ2024事業」の目的と「子ども意見箱設置事業」との違いについて ③ 「子ども議会」の開催についての考えは 3 感震ブレーカーの進捗について ① 進捗状況と、「早急に」が具体的にいつ頃を目標にしているのか
2	堀川 秀樹	1 高齢者の生きがい活動の取組について ① 鯖江市の高齢者の状況はどのようなものか ② 鯖江市の高齢者に対する生きがいの活動の考え方はどうか ③ 鯖江市としての取組はあるのか
3	西野 有香	1 嚮陽会館複合交流施設整備の基本設計について ① 鯖江市民活動交流センターの評価と課題について ② 市民主役所構想と市の方針について 2 パートナースhip、ファミリーシップ宣誓制度について ① 申請方法について ② 受けられる行政サービスと共通理解について ③ 制度対象の拡充とファミリーシップの導入について

順位	質問者	質問要旨
3	西野 有香	3 鯖江市のデジタル化推進について ① LoGoフォームや電子申請の整備状況について ② LoGoフォームを活用した各種相談や電子申請の推進についてと入り口となるコンテンツ拡充について 4 神明駅周辺整備について ① 鯖江市都市計画マスタープランにおける福井鉄道福武線神明駅および周辺の位置づけの確認 ② 神明駅の利用者数について ③ パークアンドライド整備による利便性向上について
4	加藤 優	1 防災・減災の推進について ① 市内にある住居のうち、1980年以前に建てられた住居の割合と、その割合となっている要因は ② 木造住宅の耐震化率88%となり得た要因と耐震改修工事に対する助成は ③ 1980年以前に建てられた空き家への対策と耐震化の現状は ④ 「鯖江市空き家等対策計画」について 2 子どもの弱視に関する早期発見について ① 3歳児健診における視覚検査について ② 家庭で行う視力検査について ③ 目の病気等の発見時期が遅れることでの影響 ④ 屈折検査のための機器導入状況 ⑤ 子どもの目の発達についての保護者への啓発は 3 帯状疱疹ワクチン接種の助成について ① 助成・補助を行っている全国市区町村の数 ② 鯖江市の取組進捗等について
5	林下 豊彦	1 「鯖江市手話言語条例」について ① 「鯖江市手話言語条例」施行後の取組と現状について ② 今後の具体的な取組について ③ 「コミュニケーション条例」について 2 「こどもの権利条例」について ① 「こどもの権利条例」が目指すものは ② 具体的なアクションとは

順位	質問者	質問要旨
6	福原 敏弘	1 クーリングシェルターについて ① 近年の気温上昇の傾向は ② クーリングシェルターの概要は ③ 市民への啓発は ④ クーリングシェルター設置に向けて民間施設への働きかけは ⑤ 今後の方向性は 2 クーリング・オフ制度について ① 国が定める「特定商取引法」とは ② 適用されるケース販売形態とは ③ クーリング・オフ制度の利用の仕方 ④ クーリング・オフができない場合の相談は ⑤ 今までの相談事例は ⑥ 今後の市としての啓発・情報発信は
7	帰山 明朗	1 北陸新幹線敦賀延伸、ハピラインふくい開業後の状況および把握した課題と鯖江駅利用者の増加・利便性向上および駅を拠点とした魅力あるまちづくりについて ① 開業後約3か月を経過しての市長の率直な感想 ② イベント開催時等の混雑状況 ③ 平日朝や夕方を中心とした混雑 ④ JR大阪環状線などでの交通系ICカードの利用に関しての不具合や敦賀駅乗継ぎ時の乗換え利便性 ⑤ 快速列車の増便について ⑥ 新幹線越前たけふ駅無料駐車場の混雑について ⑦ 開業後の鯖江駅前を含むまちなかの人流変化の認識とその影響についての所見 ⑧ ハピライン開業後、できるだけ早く着手するとしている、人が集まる場所づくりにつながる施策の実施状況について ⑨ 鯖江駅の今後の活用について ア コンビニエンスストア跡の活用について イ 9月末に営業終了する観光案内所と鯖江駅眼鏡のその後と、えきライブラリーtetoteも含めた駅全体の活用方法についての見解 ⑩ タクシー不足について ⑪ ハピラインの収益性と公共性のバランスなどについて鯖江市としての考えは

順位	質問者	質問要旨
8	大門 嘉和	1 鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略における西山公園エリアの充実について (1) 西山公園施設改修事業とは ① 今の時点での施設整備計画とは ② 老朽化した公園施設の改修とは ③ 結びの広場から動物園への入り口を設けては (2) 西山動物園充実事業とは ① 老朽化施設の改修や動物園施設の整備とは ② 新たな孔雀の雌の飼育とオシドリ飼育はできないか ③ レッサーパンダによる地域おこし ア「レッサーパンダの聖地」としての取組とは イ「市の動物」としてもっとアピールすべきでは ウ「レッサーパンダPR大使」を制定できないか 2 コウノトリの飼育について ① 保護されたコウノトリ飼育の問題点と可能性は 3 結びの広場を「恋人の聖地」としては ① 「広域観光連携推進事業」の新たなルートとなり得るのではないかな。「恋人の聖地」に関する市の見解は
9	木村 愛子	1 脱炭素・環境負荷低減政策について (1) ごみの減量化、燃やすごみ削減の進捗状況は ① 生活系の燃やすごみ排出量と組成調査の現状は ② 市民1人1日当たりの燃やすごみの排出量はどれくらいか、また市民1人当たりの年間の処理費用は ③ 資源物の量、資源化率の現状は ④ 事業系のごみの組成調査は、その結果をどう施策に生かしているのか (2) 剪定ごみの堆肥化について ① 「めざせ、地域の清掃ごみゼロ事業」の新規事業、草や剪定くずは、立派な資源。事業PRや拡充が必要では、所見を (3) 紙おむつのペレット化について ① 紙おむつについて、燃やすごみの、組成調査で占める割合や環境負荷の現状は ② 伯耆町に会派で視察に行き、一般質問をしている。紙おむつをペレット化し、温泉施設の専用ボイラーの燃料になっていた。鯖江市の介護施設、病院などの紙おむつ、保育所も紙おむつが保護者のお持ち帰りではなく、行政の責任で、次なる政策を打ち出す時ではないかと考える。所見を

順位	質問者	質問要旨
9	木村 愛子	(4) 布、衣類の資源化について ① 繊維・衣類も資源化できる。環境負荷低減政策としての回収が望ましいと思うが、所見を (5) もみ殻の薫炭化について ① もみ殻の処分に農業関係者は困られている。環境保全型農業の推進から行政も共同して薫炭などの検討が必要ではないか、所見を (6) 収集量の推移と財政負担について ① 廃棄物処理に要する事業費は ② 衛生組合費への鯖江市の負担金が、新ごみ焼却炉建設で増えていくわけだが、所見を ③ ごみ処理有料化検討の進捗状況は 2 「新金谷トンネル」について ① 「ふくいやまぎわ天下一街道」に位置づけられている「金谷トンネル」、冬季も通行可になり、朝倉氏遺跡との交流や県内の人流に欠かせない。市としての認識は ② 2年前の市長と語る会で「新金谷トンネル」の要望があり、6年度の県への重要事項に上げてあった。今後、どのように進めていくのか 3 自転車通行可の歩道の整備について ① 「丹南交通デザイン女性部」で昨年暮れに高校通学に関するアンケートを実施した結果、自転車通行帯の確保や歩道の段差解消、さらに道路が狭いなどの声が上がっている。市内中学校への自転車通学と道順が違うかもしれないが、自転車通行帯などの歩道整備について、所見を ② 市のビジョンづくりの中高生のアンケート結果、地元に戻りたくないが半数あった。通学時の環境、交通政策も影響しているのではないか、高校の探求科と意見交換など提案したい、所見を
10	江端 一高	1 小学校プールと市民プールの施設整備と利活用について ① 小学校における水泳学習の実施状況 ② 小学校のプール施設の状況と今後の施設整備計画について ③ 市民プールの整備計画の進捗と今後の利活用について 2 鳥獣害対応について ① 本市の鳥獣害対策の現在の方針は ② 鳥獣被害の現状は ③ 被害に対する対応方法 ④ 今後の方針は
11	東井 忠義	1 佐々木市長のリーダーシップと政治倫理について (1) リーダーシップについて ① 3年8か月間の市長のリーダーシップの総括は

順位	質問者	質問要旨
11	東井 忠義	(2) 政治倫理について ② 政治献金について 2 施設の管理運営について (1) 指定管理における指定管理者と市の協働について ① 施設の能力を最大限発揮するよう指定管理者と市が協働して事業を進めることをマニュアル等にも明記し、施設所管課への指導を徹底することについて考えは (2) PFIについて ① PFIとは、どのようなものであるか説明を ② 本市において過去に行ったPFIによる施設整備の概要および問題点の総括は ③ 今後、施設の再整備も必要になる中で、PFIをはじめ多様な視点から検討することが必要と思うが、考えは (3) 指定管理期間の満了時の対応 ① 指定管理の議案が出る前に、議会に対し、次期はどのような運営を採用するのか協議、報告、提案がなされるべきではないか 3 介護予防について (1) 介護予防事業 ① 現在、地区公民館等において、要介護認定を受けていない高齢者に対する介護予防事業、生きがい型デイサービスはどのようなものを実施しているのか ② 要介護認定を受けていない高齢者を対象としたデイサービス事業所の利用実態は (2) 神明苑の役割 ① 要介護認定を受けていない高齢者を対象にデイサービスや介護予防教室を実施しては
12	土田 光	1 鯖江市職員の労働環境について ① 鯖江市の職員数について ② 鯖江市職員の給料について 2 小中学校体育館のエアコン設置について ① 市内小中学校におけるエアコンの設置状況と今後の整備計画について
13	田中 良幸	1 株式会社「ハピラインふくい」の「五郎丸踏切」周辺の渋滞について ① 「五郎丸踏切」周辺の渋滞について、現状をどう分析しているか。また、渋滞の原因がはどこにあると見ているのか

順位	質問者	質問要旨
13	田中 良幸	② 踏切の問題は基本的に鉄道事業者の問題ではあるが、長く待つ不便さは享受したとしても、市民生活の上での損失時間は馬鹿にならず、また、踏切から本線に車があふれることで交差点で「ヒヤリハット」事案が多発していて、交通事故を誘発しかねない。遮断機が下りる時間について、市はどこまで把握しているのか ③ 市長は株式会社「ハピラインふくい」の取締役会の12人のメンバーでもある。遮断機が下りる時間を短縮する、いま話した「賢い踏切」を導入する提案をする気はあるか 2 危機管理監の位置づけについて ① この春の副市長2人制導入に合わせて機構改革が行われ、市民生活部の中の、防災担当の次長がその任を担うことになった。その意図は ② これまでは総務部長が兼務していた。今回、部長級から次長級へ、役職的には一段階下になった。危機対応時の対策本部の組織図を見ると、情報の流れは管理監から上司である市民生活部長を通じて、副市長・市長へと情報が伝わる。ワンクッション増えたわけで、まだ以前の総務部長が兼務していた時のほうが情報伝達という意味ではスムーズにいくのではないか ③ この問題を突き詰めると、指揮命令系統の一元化にいきつく。故に危機管理監は「副市長」クラスの人間を当てるところも多く、現場経験を持つ消防OB、自衛隊OBを外部から招いている自治体もある。機構改革したばかりではあるが、この図のように、改めて防災危機管理課を市民生活部から切り離して総務部に繰り入れ、市長や副市長、総務部長直結の部署とすべきではないか 3 神明苑の今後について ① 6月補正予算に新たな温泉掘削に向けての調査費が計上された。どのような調査をするのか ② 現在の温泉は三六町からかなり長い配管を引いている。温泉を掘って新しい源泉が確保出来れば、施設の資産価値は増すのではないか ③ 以前の議会での決議もあり、現在は今後の在り方を探っている渦中にあると承知しているが、今回は「サウンディングを行う」という新しいアイデアが盛り込まれた。その目的は ④ どんな作業を行うのか ⑤ そこに集まってくる意見、アイデアの中で、例えば、ホテル・旅館業から見ての、神明苑の価値評価、魅力、ポテンシャルといったものが浮き彫りになるということか ⑥ これまで建物の無償譲渡といったアイデアが検討されたことはないと思う。今回、集まってきたアイデアの中に「建物を譲ってもらえれば、それをそのまま使って、宿泊、飲食、温泉施設としてこう再生させる」といった提案があった場合、そういったアイデアも検討対象になるのか ⑦ 様々な評価が集まると思うが、市としては基本的にどういう施設を目指すのか、それを改めて確認したい
14	石川 修	1 新ごみ焼却場建設について ① 告発について ② 上申書について ③ 地元貢献について